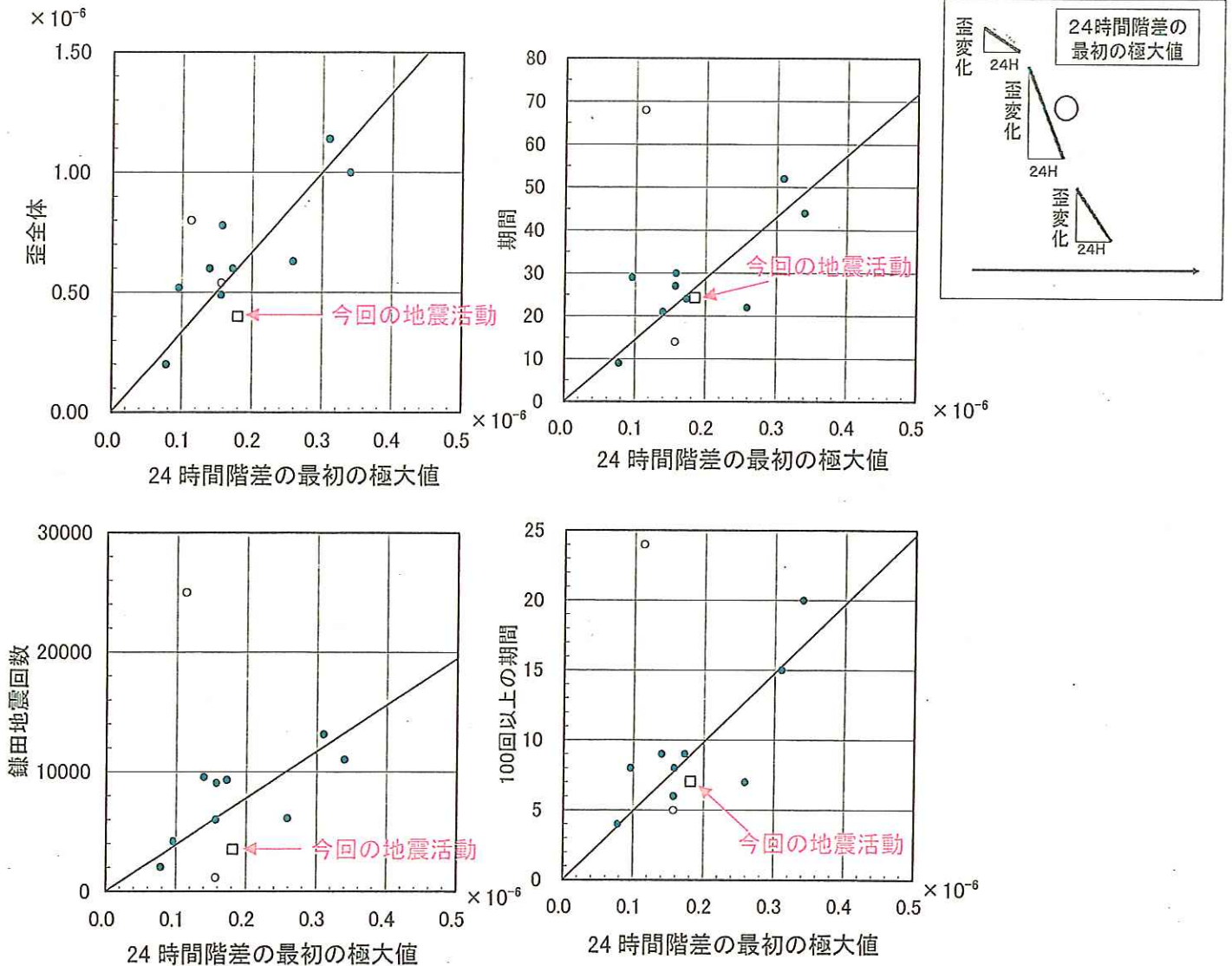


初期の歪変化を用いた伊豆半島東方沖の地震活動の推定 (24時間階差の最初の極大値を用いた場合)

※ 番号	開始日	終了日	期間	鎌田地震回数	100以上	最大地震	歪変化×10 ⁻⁶	
	年/月/日	年/月/日	日	回	日	M	全期間	24時間階差の最初の極大値
11	85/10/15	85/11/12	29	4212	8	4.1	0.52	0.096
13	86/10/11	86/11/01	22	6125	7	4.8	0.63	0.259
18	88/07/26	88/09/15	52	13142	15	5.2	1.14	0.310
19	89/05/21	89/06/03	14	1173	5	2.3	0.54	0.157
20	89/07/01	89/09/06	68	24989	24	5.5	0.80	0.113
23	93/01/10	93/01/18	9	2064	4	4.2	0.20	0.078
24	93/05/26	93/06/15	21	9567	9	4.8	0.60	0.140
30	95/09/29	95/10/28	30	9078	8	5.0	0.78	0.158
32	96/10/15	96/11/10	27	6005	6	4.3	0.49	0.157
34	97/03/03	97/03/26	24	9334	9	5.9	0.60	0.173
37	98/04/20	98/06/02	44	11033	20	5.9	1.00	0.340
44	06/04/17	06/05/12	26	3008	7	5.8	0.40	0.180

44	予測値	06/05/11	25	7007	9	4.9
----	-----	----------	----	------	---	-----

※番号については、次々ページの地震活動一覧表参照。



2006年5月7日までのデータを使用

○は計算から除外したデータ(1989年5月、1989年7月の地震活動)

東大地震研究所・気象庁地震予知情報課(1998)[予知連会報 59、223-227]の手法を改良して使用。